

富合の春の訪れ 木原不動尊春季大祭

2月28日(月)、恒例の木原不動尊春季大祭が開かれました。あいにくの雨模様でしたが、多くの参拝者が訪れにぎわいました。法要に続いて、境内で呼び物の荒行が行われ、無病息災を祈って寄進した護摩木が読経の中で燃やされ、火が燃え尽きると、その炭火を広げ、お経を唱えながら素足でその上を歩く火渡りでは、角本住職を先頭に多くの参拝者が手を合わせながら歩いていました。

交通安全協会、木原区のみなさん等、たくさんの応援の姿もありました。「雨の中、お疲れ様でした。ありがとうございました」



境内の梅は満開



熱くありませんか



雨の中多くの参拝者が



護摩木に願いを込めて
「家内安全」「交通安全」「商売繁盛」

春

富合町の産業の中心は農業です。田んぼの麦の緑も濃くたくましくなってきました。ハウス栽培も盛んな地区です。春を求めて2軒の農家・ハウスに行ってきました。



春色でいっぱいです。ストックの花(大町)



南瓜は3月から7月まで出荷されます(木原・一野さん)